



拡張的意味（効果が到達している）

配達のフレームを拡張して比喩的にとらえる表現

【身体部分】

（バイクに乗って）

「足が全部届いてるほうがカッコいいですか？」

「さあ、世界に手は届いている」

拡張的意味（効果が到達している）

【伝播体】

「光・電波・声・風が届いている」

「電波が良く届いている」（同人誌ガイドブック）

「ふわふわと頼りない感じで、声が届いているのか不安があります。」

「家中に光と風が届く家」

「ロングタイプで体全体に風が届く大風量タワーファン」

「誰のところにも天からのメッセージが届いている」

「この映画が世界中に届いてほしい」

「配達」の基本フレーム

[ひと／場所] から [ひと／場所] に [物品／メッセージ] が届く

物品／メッセージ: 物品・郵便物(小包・手紙・はがき・招待状・通知)・配達商品・宅配便・贈答品・お届けもの(お中元・お歳暮)・電報(弔電・祝電)・メール、など

疑問詞:【**ダレ／ドコ**から**ナニ**が**ダレ／ドコ**に届いたのか】

* **ダレ**が届いたのか。* **ドコ**が届いたのか。

- 物を人に渡すことと人に話をするとは何らかの効果を相手に与えて、自分のために跳ね返ってくるという目的で行われる。
- 典型的には直接対面で行うのが基本である。何らかの事情で対面で出来ないときあるいは店で買ったものが持って帰ることが困難な場合には配達によることによって間接的に行うシステムが考案された。

配達の仕事

- 物品の受け渡しには小包による方法で、話をはがきや手紙による方法で行われる。
- 相手に確実に届くことを保証するために相手の名前と住所が必要となり、また相手が留守でも大丈夫なように郵便受けが設置された。
- 相手に確実に届くように保証するために書留やまた通常より早く配達してもらうために速達という制度も導入された。
- 配達フレームにおいて差出人と受取人の間にはかなりの距離があるので、集配方法、経路と運送手段、配達人、差出日時と受け取り日時が大きな役割を果たす。